

令和元年度 生命保険に関する研究助成制度助成者の決定

公益財団法人生命保険文化センター（代表理事・鈴木勝康）では、学術振興事業の一環といたしまして、若手研究者の生命保険およびこれに関連する研究を支援することを目的として、平成13年度から助成金による学術助成事業を行っております。

当センター内に設置しております学識者を委員とする「学術振興委員会」における審議を経て、今年度は下記の15件に助成を行うことを決定いたしました。

注) 研究助成制度につきましては、当センターホームページに掲載しております。

記

令和元年度 助成者・研究テーマ

(氏名五十音順にて掲載)

No.	氏名	大学・学部	役職	研究テーマ
1	伊藤 晴祥	青山学院大学院 国際マネジメント研究科	准教授	インシュアテックを活用した保険需要者の効用を最大化する保険商品に関する研究
2	王 学士	元東京大学大学院 法学政治学研究科	元博士後期課程	保険金請求過程における保険者の調査義務の法的性質 —アメリカ法からの示唆を踏まえて—
3	尾崎 祐介	早稲田大学 商学部	准教授	インデックスの導入が保険市場に与える影響の理論的考察 —新しい保険料算出原理の提案—
	藤井 陽一朗	明治大学 商学部	准教授	
4	熊代 拓馬	神戸大学大学院 法学研究科	博士後期課程	保険会社によるScheme of Arrangementの利用 —財務状況が悪化しつつある保険会社の財務および事業リスクチャリングの手段として—
5	古村 聖	武蔵大学 経済学部	准教授	私的保険制度需要と世代間相互扶助行動の関係に関する経済分析
6	鄭 燦玉	京都大学大学院 法学研究科	特定助教	保険者の意向把握義務に関する規律の検討 —生命保険をはじめとする保険取引一般における助言義務の具体的規律を中心として—
7	白石 博	慶応義塾大学 理工学部 数理科学科	准教授	統計的プロセス管理の生命保険事業への応用
8	田畑 雄紀	山口大学 経済学部	准教授	公的医療保険の患者負担の変化が民間医療保険の需要に与える影響
9	千々松 愛子	鎌倉女子大学 家政学部 家政保健学科	准教授	労災認定された精神障害による自殺と生命保険契約における自殺免責規定適用の関係 —団体信用生命保険の特殊性を中心に—
10	得津 晶	東北大学大学院 法学研究科	准教授	保険販売規制への行動経済学の取り込み：欧州の経験から
11	長谷川 千春	立命館大学 産業社会学部	准教授	企業保障をベースとした民間医療保障と公的医療保障との連関についての研究 ：医療保険取引所 (Marketplace or Exchange) に着目して
12	原 弘明	関西大学 法学部	准教授	死亡保険金の受取人である相続人の保険金請求権放棄 ：生命保険・傷害疾病定額保険の比較をまじえた再検討
13	三宅 新	北海道大学大学院 法学研究科	准教授	重大事由解除における信頼関係破壊という要件
14	宮崎 裕士	大阪経済大学 経営学部 ビジネス法学科	専任講師	わが国個人所得税における生命保険料控除の望ましい在り方 —特に生命保険信託における契約者の人格による差異を中心として—
15	劉 偉光	名古屋大学大学院 経済学研究科	博士後期課程	教育による人的資本蓄積が経済成長の源泉である下での最適生命保険支出のありかたに関する理論分析

以上

お問い合わせ

〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3階
公益財団法人 生命保険文化センター
保険研究室 研究助成係 (TEL: 03-5220-8512)